

協会の代表に於て發見したものである。協会の方針は以て之として公にせる態度を保持するが、その為め、協会の専断に當面する場合には痛感する如く、資本家の専断に壓迫干渉の結果に外ならぬことを（爭議戦術の参考として）

業 業 別

No 1

業 別	争議件数	争議日数	参加人数	総人員数	争議の種類			争議の件数	争議の件数	争議の件数	争議の件数
					争議件数	争議日数	参加人数				
金 業	36	527	5393	6654	13	15	6	2	22	9	5
礦 業	7	26	1428	3244	/	/	/	1	4	3	/
紡 織	8	83	17640	15287	4	2	2	7	4	7	1
印 刷	5	53	347	7525	5	/	/	3	1	1	1
磁 山	3	132	1418	15700	2	1	/	/	2	2	1
交通運輸	8	83	2044	11400	5	3	3	6	2	2	/
製 菓	6	78	744	9144	1	5	/	4	2	2	/
雑 業	33	383	5210	64729	10	19	3	1	22	9	2
計	106	1445	34623	392083	40	51	11	44	65	28	10

備考 一 争議種類の中心は交渉にあるは、工場解散のため交渉にて解決せしむるなり。